



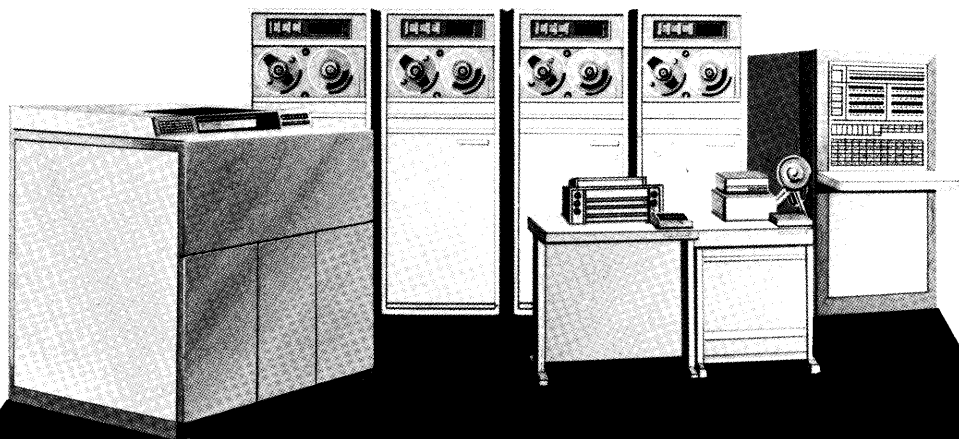
富士 時報

FUJI
ELECTRIC
JOURNAL

建設設備特集

1976
VOL. **49**

12



いわば隠れた主役

定電圧、定周波の安定した電気を送り、
もしもの停電に備えます。



安定した電気をコンピュータに送ります

精密機器、特にコンピュータはデリケートです。ちょっとした電圧・周波数の変化がコンピュータの正確な稼動を妨げます。富士のCVCF電源装置は、商用電源をつねに安定した状態でコンピュータに送りつづけることはもちろん、万一の停電にも備えることができます。運転効率は90%以上で、従来の静止形に比べ10～15ホンも音をやわらげた設計で、まさに理想的な電源装置です。

経済的で

信頼性の高い電源装置です

商用無瞬断切替方式の富士CVCF電源装置は、フレキシブル結合方式(特許申請中)を採用。信頼性が抜群で、万一の場合は瞬時に商用電源に切替わり、コンピュータは停止しません。しかも小形タイプのため、並列運転方式に比べ、床面積は $\frac{1}{2}$ ですみます。また、コンピュータ利用の進展状況に合わせて、規模の増大が容易に図れるため、経済的に拡張が図れます。

商用無瞬断切替方式

富士CVCF電源装置



＊本誌に記載されている会社名および製品名は，それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。